



金龜会報

平成31年3月1日発行
発行所
滋賀県立彦根東高等学校
金龜会
滋賀県彦根市金龜町4-7
TEL & FAX0749-23-0888

印刷所
(株)ヒコハン
彦根市城町1丁目4-12



▲今年から2年生の修学旅行の行先は台湾へ（高雄の龍虎塔）写真提供：新聞部



▲SMHS（セイントメリーズハイスクール）
研修に参加する生徒たち



▲SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）
アメリカ研修に参加する生徒たち



▲国際アマチュア・ペア碁選手権大会に日本代表として
出場した囲碁部の選手たち



▲インテル国際学生科学技術フェア（ISEF2018）でアメリカ数学会賞1等を
受賞したSS部数学班の生徒たち

世界にはばたく
“赤鬼”たち



文化祭の教室展示

私が物理の教師として最初に赴任したのが彦根東高校でした。まことに驚いたのが、理科の各科目に階段教室があり、実験室が充実していることでした。大学では多くありませんでしたが、普通の高校で階段教

恩師だより

彦根東高校から始まりました

吉村
輝夫

（昭和26）年11月22日大津市に生まれる。大津市立中央小学校、打出中学校、膳所高校を経て、
（昭和46）年信州大学繊維学部入学。その後、同大学大
学院繊維学研究科修了、大阪市立大学大学院生活科学研究科終
了。
（昭和54）年から4年間、彦根東高校（物理担当）勤務。
その後、石山高校、北大津高校勤務。
（平成10）年滋賀県総合教育センター勤務。その後、野
洲高校、膳所高校、瀬田工業高校勤務。
（平成24）年定年退職。その後現在まで、龍谷大学理工
学部非常勤講師、龍谷大学理工学部初年次支援センターシニア
アドバイザー。

一タを活用した授業を東高で始めることになり、それが今日まで至っています。

彦根東高校は、平成16年度にスパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されました。当時は野洲高校に勤務していましたが、その翌17年度のSSH事業に講師として招いていただき、口ボットキ開発の歴史や制御についての講義の後、ライントレースロボットキットの組み立て実習の指導をさせていただきました。久しぶりの東高の物理教室での講義でしたが、改修されて教室にはもう階段がなくなつており、少し残念な思いがありました。

ロボットをSTEM教育の教材にすることです。

室は見たことがなく、如何にも学問をする雰囲気のある物理教室でした。また、実験室には長い歴史があり、そのままに、沢山の実験器具が収められていました。そのような恵まれた環境のもと、私の教師生活が始まりました。

最初の2年間は進路指導を担当しました。当時は、大学共通第一次学力試験がちょうど始まつた頃です。新傾向の問題が出題されることにより、学内で実施されていました。実力考查の問題もそれに対応できるよう、全て自作の問題を作成することになりました。また、陸上競技部の顧問となり、放課後は彦根陸上競技場にもよく行つていきましたので、帰宅も遅くなり、問題や教材の作成はいつも夜中になつていました。朝、大津から彦根に向かう電車の中では熟睡し、いつも一緒になる生徒から揶揄されることがよくありました。

その後、2年生の担任、4年目には3年生の担任をしました。この時、生徒と楽しく2年間を過ごした記憶が強く残っています。2年前の夏に、久しぶりにこの学年の同窓会で皆さんとお会いしましたが、笑ってしまうほど顔が変わつていなくて。沢山の方から声をかけていただき、本当に楽しい時間を過ごすことができました。

澤田工業高校で定年を迎えてからは少し余裕ができましたので、再びロボット作りを始めています。このような時代ですから高価なキットは沢山あるのですが、目指しているのは誰でも作れるような安価なA1搭載ロボットです。しかし、考えているのと実際に作ってみるとでは大違い。考えた通りに動いたことはまずありません。失敗ばかりしていますが、それでも少しずつ前に進んでいます。ロボットが完成すれば、その先はこの

情報教育に関する
教師になつた当時は P C (パーソナル・コンピュータ) がやつと筐体を持つた創成期の頃で、教育の分野でも教育工学や C A I (コンピュータ支援教育) など、コンピュータを活用した新しい時代の教育が始まつた頃でもあります。教える内容は普遍的なものですが教える方法はその時代にあつたやり方があると思い、少しでも物理的理解の助けになるようコンピュ

A white humanoid robot with a large head and two arms is standing on a table. In front of it is a computer monitor displaying a software interface with various windows and data. The robot appears to be connected to a complex system of wires and sensors.

→現在製作しているロボット

もぐすぐAIを活用した高精度の同時通訳が実現でき、それに関連した機器が出てくるでしょう。日本語を理解できない相手と、翻訳機を通して日本語で話し、リアルタイムに会話を楽しめるようになります。このような近い未来に必要な能力は、いい加減な英語を使うことではなく、如何に正しい日本語を話せるかになるでしょう。これから10年で、産業だけではなく社会も大きく変革していきます。AIやIOTなどを活用した第4次産業革命を直ぐに控え、それに対応すべく教育を大きく変革する必要があるでしょう。

そのような新しい社会が近づいていますが、在校生、職員の皆様には温かくて楽しい未来が創造されることをお祈りします。また、教師としての礎となつた彦根東高校の旧職員や卒業生の皆様に深く感謝いたします。ありがとうござ

□ボットをSTEM教育の教材にすることです。



▲白亜の殿堂中央大学校舎と福原学長

来し、藩民
階学の彦根
から上京し
て開成学校
に学び、岩
崎弥太郎の
支援を得て
イギリスに
留学し、法

東京金龜会 101回記念講演
会計監査 田中清勝（東5）

くは来年の
4月中旬に
はご案内さ
せていただ
きます。7
月6日(土)
の総会懇親
会、6月1
日(土)の記
念ツアード
どうぞ多く
の参加をお
待ちしております。



福原紀彦中央大学長講演
演題「藩民階学と日本の高等
教育の行方」
副題「現・中央大学を創立し
た増島六一郎を育んだ井伊家
彦根藩に」高等教育の原点をさ
るめて。」
講師の福原学長（東20）は、
回目の中央大学学長に201
8年5月就任されました。

（大学）の創立者相馬永脩は初代
校長・学長。近江匡犬上郡尾水
町の藩士の家に生まれる。現コ
ロンビア大学のロースクール卒
福澤諭吉と親しかつた。オート・
フォン・ギールド『ドイツ团体
法論』第1巻。「学は人たる所
以を学ぶなり」人たる所以とは?
「人の人たる所以は、人と人の
結びつきにあり」講演のDVD
を東京金龜会で作成致しました
彦根 or 東京 金龜会に連絡頂
けば、便宜を図ります。

護士）の資格を習得。帰国後、恩に報いて岩崎の商業学校を買収して英吉利法律学校を1885年に創立し初代校長を務めた。校名改名後の東京法学院長も務め中央大学の建学の精神『実業重視』思想。彦根の『藩民階下』思想から生まれた。中央大学初代総長の加藤正治は1871年長野県に生まれ、松本中学から一高・東京帝大に学び帝大教授を経て就任。戦後、初代総長に就任。大学の石碑「歩々緩く遅きに克たむ富士詣」は2014年に福原紀彦氏が揮毫。専修学校（現・専修大学）

くり（彦根）一井伊直政から直孝の時代」と題して、末松中彦・聖泉大学人間学部教授（東大12）による特別講演がありました。続く懇親会では、ご来賓の細江正人金龜会会長（東大13）のご挨拶、並びに権原義幸彦根重高（東大27）の近況報告を交えたご挨拶の後、中山豈さん（中大57）の乾杯のご発声で歓談、交流が始まりました。途中华には、吉田房彦さん（東大12）から戦時の豊郷村への学童疎開

関西金龜会 副会長 森田定和（東14）

う会は東15回が担当で、春（5月10日）には181人が参加して近江八幡市内の数々のヴォーリズ建築と街並み、八幡山を巡りました。秋（11月13日）には175人が、京都のきぬかけの道、妙心寺→竜安寺→堂本印象美術館→金閣寺を巡りました。「幹事を担当して、歩こう会が年次をこえた同窓の貴重な交流・懇親の場になつていることを実感しました」。（田原達雄代表幹事・東15）また、ゴルフ同好会（川瀬辰男副会長・東18）は、昨年7月25日と10月26日に、いずれも大津市の瀬田ゴルフコースにおいてコンペを開催しました。これら行事の様子は、関西

關西金龜會

副会長 森田定和（東14

A black and white group photograph of a large delegation. In the foreground, many men and women are seated or kneeling in rows. Behind them, a large group stands in several rows. They are all dressed in formal attire of the era. The background features a traditional Chinese architectural structure with intricate carvings and a curved roofline.

平成30年
東海金龜会報生

平成30年6月17日、愛知・岐阜・三重の同窓生が集う「東海金龜会（丸本洋之助会長（東7））の総会が、名古屋国際ホテルで開催されました。母校から金龜会細江正人会長（東13）、樋原義幸校長（東27）、金龜会事務局坂本秀誠先生（東43）のご来賓をお迎えし、会員28名が出席しました。昨年度の事業報告、決算報告、3年度の事業計画、予算案が諮られ、原案通り承認されました。総会終了後記念講演会に移り、「文武両道、さらなる磨きを」と題して、元彦根東高校野球部監督 北村雅俊氏（東17）が講演されました。北村先生は今も公益財団法人日本学生野球協会理事、公益財団法人日本高等学校野球連盟理事（審議会委員会副委員長）、一般社団法人日本野球協会評議員など多くの役職を務められ、いまも高校野球のみならず大学など学生野球の発展にご活躍されています。北村先生は母校で、昭和51年より平成4年3月まで15年間野球

部の監督を務められました。この間優勝1回、準優勝6回という素晴らしい成果を上げられ、現在の活躍の礎を築いてこられました。「目標は甲子園、目的は人格形成、自分作り」をモットーに、文武両道という難しい中で、科学的な見地に立った能力の育成を進めてこられました。そうした努力の積み重ねが、現在部員数78名と有名私学強豪校並みの厚い選手層のチームができたそうです。専用のグラウンドもなく、バッティング練習もできない環境を、自ら相手チームのグラウンドに出掛け、練習試合を数多く行うことで乗り越えてきたそうです。今の環境から考えると今後10年位は甲子園で活躍できる可能性がある、と力強く語つていただきました。今後も母校野球部の活躍を期待したいと思います。東海金龜会のゴルフ大会は、春と秋の年2回開催していますが、春は5月8日、「さなげカントリー(愛知県)」で開かれ、オープン参加も含め14名が参加、山口光秀氏(東14)が優勝しました。秋の大会は9月26日、岐阜関カントリー(岐阜県)で10名の参加を得て開かれました。加藤達雄氏(東11)が優勝されました。次回は来年5月に、「さなげカントリー(愛知県)」で開かれる予定です。

11月4日、好天の中、第6回「歴史探訪ウォーキング」が、15名の参加を得て「愛知県犬山市」で開かれました。犬山市は、愛知県の北西部の木曽川が濃尾平野へ流れ出る所にあり、古くか

離約4キロ、およそ6時間のウ
急な階段上りのために登るのを
止める方もいました。その後「城
天守閣は彦根城同様に昔のままで
いた。その後ボランティアガイド
ドの案内で、木曽川のほとりに
建つ国宝犬山城に向かいました。
香ばしいみそ田楽に箸が進みました。
した。その後ボランティアガイ
ドの案内で、木曽川のほとりに
建つ国宝犬山城に向かいました。
とまちミュージアム」「からく
り展示館」など見学し、歩行距
離約4キロ、およそ6時間のウ



オーキングを無事に終了しました。帰りには社本様から全員に地元の銘菓を頂きました。あらためて紙をお借りして、お礼申し上げます。来年度(平成31年)は6月23日(日)に東海金龜会の総会を開く予定です。今後とも東海金龜会の活動に対し、ご協力頂きますようお願いいたします。

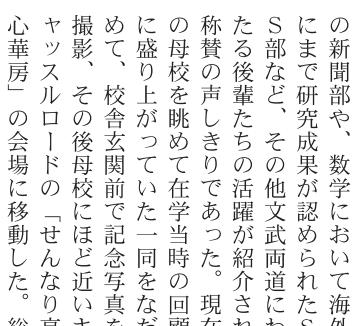
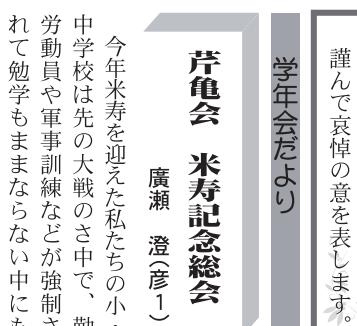
彦根・湖東・湖北支部

彦根・湖東・湖北支部
副支部長兼事務局長
木村泰健(東38)



彦根・湖東・湖北支部の平成30年度秋の集いは、「世界遺産登録と母校はどうなる東高?」のタイトルの下、世界遺産アカデミー認定講師大塚正博氏を講師として、彦根・湖東・湖北の支部にて開催されました。この機会にお迎えし、11月10日に開催しました。講演は学生時代を思い出すべく彦根東高校特別講義室

登録の現状、彦根城は世界遺産に登録できるのか、気になる東高



寄稿の予約を是非お願いします。字数は14字×28行程度でお願いします。

の校舎は、など日本で登録された他地域の実例も伺いながら、世界遺産登録について多くの見聞を深める貴重な時間でした。懇親会では、先の小テストの結果発表を行い、栄えある第1位は辻真理子さん(東17)でした。

恒例の参加者全員での校歌・応援歌を齊唱し、40名の宴はお開きとなりました。拙い運営であったかとは存じますが、皆様のおかげで本年度も盛況に開催できましたこと、心より御礼申しあげます。ありがとうございました。

ゴルフコンペ、第2回「赤鬼杯」を10月27日に彦根カントリー俱楽部にて開催いたしました。5組19名での開催となり、佐田幹男さん(東15)が優勝されました。生憎の天候ではございましたが、来年度以降に繋がる開催になつたと考えます。最後になりましたが、今後とも、支部の活動、運営に御理解御協力を賜りますようお願い申し上げまして、彦根・湖東・湖北の秋の集いの報告とさせていただきま

す。ありがとうございました。

当支部には、滋賀県下にお住まい又はお勧めの卒業生はどなたでも入会(年会費1,000円が必要)できま

す。「秋の集い」など支部事業の案内をお送りします。

この機会にお説き合わせに

なつてご入会ください。入会を希望される方は、次の

今年米寿を迎えた私たちの中学校は先の大戦の中で、勤労員や軍事訓練などが強制されても勉学もままならない中にも、

互いに励ましあいながらの日々であつた。また空襲を逃れて都市部などから縁者を頼つて疎開してきた友だちも少なくなかつた。戦後3年を経た1949年に、新制の「彦根高等学校」に統括され、当時、中学4年(旧制中

学は5年制)を修了した私たちは、新制の「彦根高等学校」に統括され、当時、中学4年(旧制中

又信君の尽力と会場企業の同窓会プランを利用して円滑に開催できたが、次回の「卒寿総会」は会員の高齢化で実施に疑問が残つた。

追記　寄稿者廣瀬澄氏は平成30年12月30日に逝去されました。また中嶋一彦氏は平成29年8月8日に逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。（事務局）

追記

昭和26年彦根高校第2回卒業生同窓会

高大第2回卒業生同窓会
「二六会」報告

昭和20年第2次大戦末期に旧制滋賀県立彦根中学、彦根高等女学校などに入学した我々の学年は、昭和23年の学制改革で統合され、合併され、高校と名が変わつて、金龜会で最多の596名が卒業しました。昭和42年に第1回の同級会開き、初めは5年に1度、平成9年以後は毎年開催し、本年で31回目となります。

東京オリンピックもあることだし、世話係が元気なうちは続けて開催することに決りました。毎年の二六会に出席出来ることが健康の証しであると楽しみにしている同級生の為にも幹事は健康に留意し頑張ります。

関西地区に住む同期のこの集いは、古稀を迎えた時より、毎年秋に、互いの健康を確かめ合い、美味しい食事を楽しむこと

第11回 関西31会
(昭和31年卒)懇親会

ひと時です。私達は、戦後の学制改革で旧制中学3年で男女共学、民主教育を受け、経済成長著しい時代に会社と共にあつた人だけに、いつでも友達との繩がりが大きいかと思います。6月には66回二七会総会があり、この忘年会と年に2回同級生とお会いして、翌日からの一步を踏み出す元気を皆様から頂けることを幸せに思っています。

して、この会の計画や運営を全てして頂いている上野信夫さんとの乾杯でスタートです。車椅子で奥様との方、娘さんの付き添いでの方、杖についての方等、

今年も師走に入り第31回二七会の忘年会に高校の同級生の皆様と参加できました。京都新都ホテルには、51名が次々と集まり、「お元気?」「今日は友達の英気を頂きに!!」皆、生き生きとした顔で三々五々受付での挨拶が始まります。先ずは、開会

吉信清子（彦3）



彦根東第5回卒・

大森修太郎(東5)

彦根東第6回卒
傘寿記念同窓会報告

全員75名の方々が参加していました。だき、会場は前回同様マリアージュ彦根玉姫殿に於いて実施の運びとなりました。(小川洵(まこと)君の司会で始まり、物故者追悼、世話人代表小澤弘の挨拶、関西の同窓会の代表、坂東次君の乾杯の発声により宴會が開かれ移り、各員1名ずつ、テーブ

いひと時を過ごしました。次回の同窓会は東京オリンピックが終了後、次の年2021年に東京都において開催することに決定、3年後には、元気な姿で再会するようにと固い握手で約束をしました。今後米寿を目標にお互いに励まし合い、丈夫で健康体でいられるようにと。

昭和33年卒業生は、80歳（数え年）の龜寿を迎へ、本年の10月28日（日）龜寿記念同窓会と称し開催致しました。参加者は75名、企画運営につきましてはインターネットによるメール連絡の体制を取る方法を、前回3年前の喜寿記念と同様に、幹事代行を千成亭笑顔創造事業部にお願いしました。彦根の地元からは12名、各地区から、北は関東地方、南は九州地方に至るまで

A black and white group photograph of about 40 individuals, primarily men in suits and women in dresses, arranged in four rows. They are seated on chairs in front of a wall featuring decorative arched niches. The group appears to be a formal assembly or a professional gathering.

とが出来、野球部の後輩達に大拍手を送り、応援歌の大合唱のうちに閉会となりました。そして来年もまた元気で、「この地で会おう」と日程も決め、2次会へと流れることとなりました

となつたのは予想外の事で、幹事としてもやりがいがありました。当日は快晴の秋晴れ。ホタルから眺める美和湖はすばらしく、同窓会が一段と晴れやかになりました。2次会にも多くの参加があり、お互いの近況や昔の思い出話に時のたつのを忘れる1日でした。当日は出来るだけ経費を抑える努力をいたしましたが若干の残金が出ましたので金龜会に寄付いたしました。当日ご出席の皆様にはご了承をお願い致します。



卒業50年 節目の同窓会

辻 博史(東17)

同士が幾つかの店に移動して、
2年後の再会を期しました。

学年会だより



東20回同窓会報告書

廣田直希(東20)

早いもので、卒業50年の節目を迎えるました。8月18日。かんばの宿・彦根に三々五々、集まつたのは68人。70歳まで働くのだと、いう政府の掛け声にのつて、仕事を続いている人たち、高齢の親の介護など、様々な理由で参加が叶わない同級生のいかに多いことでしょう。卒業50年の伝統のセレモニー、後輩たちへの寄附金として吹奏楽部への楽器購入費を、樺原校長先生(東27)にお渡しをさせていただきました。校長先生から、近年の生徒たちの状況をご報告いただき、特に野球部の活躍を聞くにつけ、参考者の母校愛は一層高まりません。ステージ上では、ギターを手にした同級生がかつてのヒットソングを奏で、声を合わせて歌う姿は、まさに5年前の銀杏の木の下を彷彿させてくれます。わずか2時間の50年前へのフラッシュバックの後は、彦根駅前へ移動し、気の合う者



東27回同窓会

北村浩司(東27)

通じて結成された増田さん、塚田さん、上田さん、北川さん、福澤さん、瀧さんの6名による「ひこにゃんハーツ」(フルート、ピアノ、ハーモニカ、ボーカル)の「見上げてごらん夜の星」と「心の旅」は、参考者全員を巻き込んでの大合唱となりました。そして、次の田中寛子さんによる電子ピアノ演奏では、日ごろ各地でライブ活動をされてるだけあって、全員が聞き惚れる内容となりました。最後に全員で校歌を齊唱し、次回での再会を約束してお開きとしました。

「お互いこれまでがんばつてることをほめ合いたい」。卒業から40年ぶりに旧友の顔を見たことの正直な感想です。私たち1979年卒業の第27期生は昨年11月25日、米原市のエクシブ琵琶湖で同窓会を開きました。少人数の思いつきからバタバタの準備でしたが、蓋を開けてみたら123人の同窓生が出席。恩師である川合武彦、西川常雄、北村雅敏、前田和義の4先生も臨席くださいり、甲子園で母校が

快勝した映像を観たり、校歌や応援歌を熱唱したり、あちこちで語らいの輪ができてあつとう間の3時間でした。この節目の年に、同期生の樺原義幸さんが母校の校長に就任されたことでも望外の喜びでした。当日は樺原校長の案内での見学もさせていただき、各分野での後輩たちの活躍に意を強くしました。熊川忠幹事長ほか、地元で開催準備に奔走された役員の皆さまに深く感謝しつつ、次回の再会を楽しみに過ごしたいと思います。

立秋を過ぎたとは言葉だけで、暑さ厳しき中8月11日(土)マリアージュ彦根にて三十一年巳会の総会を開催した。この会は彦根東高校第31回生の同窓会であり、2年前の平成28年8月に初めて同窓会を近江八幡で開催した際にこの名称となりました。ですので、三十一年巳会としては今回が初めての総会となります。今回の参加者は前回よりも少し減ったとは言え、3名の担任5名、1年次の担任2名併せて7名の恩師を迎えて、総勢87名の大変賑やかな会となりました。総会は、マリアージュ彦根でしかできない(?)開会の辞が始まり、校歌齊唱。そして、学年主任だった竹内・伊東両先生、1・2年の担任だった江隅先生と、昨年亡くなつた1名を加えた5名の同級生に黙



三十一辰巳会総会

丘 隆(東31)

祷を捧げました。来賓(恩師)代表挨拶は岡井先生。当日お願ひしたにも関わらず、ハーモニカで校歌を演奏して下さるサプライズも。そして、津布良先生の乾杯の発声で宴が始まりました。終始賑やかな総会となりましたが、会の途中で、前回1組から順番に幹事を廻す予定であったのを、急遽変更し、「次期幹事決めゲーム」。あゝ栄冠は君に輝く」を実施。高校時代に戻ったかのように、各組代表が眞剣にゲームに取り組み、すつたもんだの挙句、次期幹事は6組が務める事になりました。総会は林先生の挨拶をもつて閉会し、2次会会場へ。総会開始から2次会終了まで4時間半のロングランでしたが、終始和やかに昔話に花を咲かせ、2年後にまた会おうと、各々3次会や帰路へと消えて行きました。

總会は林先生の挨拶をもつて閉会し、2次会会場へ。総会開始から2次会終了まで4時間半のロングランでしたが、終始和やかに昔話に花を咲かせ、2年後にまた会おうと、各々3次会や帰路へと消えて行きました。

学年会だより

平成29年度 金亀会一般会計収入支出決算報告書
(収入の部)

(単位:円)

予算科目	予算額	収入済額	差引額	備考
入会金	957,000	954,000	△3,000	在校生
会費	4,310,000	7,162,230	2,852,230	会費 終身 353人・年 220人 賛助会費 438人 3,558千円
雑収入	48,268	105,657	57,389	記念誌・名簿代、預金利息等
繰越金	2,878,732	2,878,732	0	前年度繰越金
合計	8,194,000	11,100,619	2,906,619	

(支出の部)

予算科目	予算額	支出済額	差引額	備考
事務費	100,000	135,986	△35,986	消耗品等
通信費	140,000	107,813	32,187	電話代、郵送料
総会費	250,000	146,886	103,114	総会諸経費
会議費	150,000	37,264	112,736	常任理事会
旅費	120,000	100,200	19,800	支部総会
涉外費	450,000	450,000	0	支部総会祝金
事業費	3,600,000	3,583,772	16,228	会報印刷・発送、卒業記念品等
激励費	250,000	165,000	85,000	全国大会出場激励金
繰出金	3,000,000	3,000,000	0	基金会計へ
予備費	134,000	0	134,000	
合計	8,194,000	7,726,921	467,079	

収入総額 11,100,619円ー支出総額 7,726,921円=残額 3,373,698円 (平成30年度へ繰越)

平成29年度 金亀会基金会计収入支出決算報告書

(収入の部)

(単位:円)

予算科目	予算額	収入済額	差引額	備考
繰越金	15,172,283	15,172,283	0	前年度繰越金
繰入金	3,000,000	3,000,000	0	一般会計より
寄付金	1,000	260,000	259,000	東高第3回卒業同窓会 60,000円 中第6回、彦第1回卒業同窓会 200,000円
雑収入	1,717	1,742	25	預金利息
合計	18,175,000	18,434,025	259,025	

※東高第16回卒業同窓会より「体育館暗幕および遮光カーテン」(220万円相当)をご寄贈いただきました。

(支出の部)

予算科目	予算額	支出済額	差引額	備考
激励費	1,000,000	1,000,000	0	SSH海外研修激励金
周年事業費	480,000	440,000	440,000	史料館 史資料デジタル化に伴う職員雇用費用
後援費	800,000	800,000	0	第4郷SSH指定に伴う担当事務員人件費助成
合計	2,280,000	2,240,000	40,000	

収入総額 18,434,025円ー支出総額 2,240,000円=残額 16,194,025円(平成30年度へ繰越)

平成29年度 会計監査報告書

平成29年度滋賀県立彦根東高等学校金亀会の一般会計及び基金会計について、各会計の決算書を基に関係諸帳簿、預金通帳及び収入支出証拠書類等の監査をしたところ、いずれも適正に処理されており、正確であったことを認めます。

平成30年4月12日

金亀会会計監査 橋本 貢治印 川瀬 勝彦印

第90回記念選抜高校野球大会出場会計収入支出決算報告書 平成30年2月1日～平成30年11月30日

(収入の部)

(単位:円)

科目	項目	金額	備考
激励金	滋賀県議会議長、彦根市・市議会	1,060,000	
補助金	毎日新聞社(日本高野連)等	99,240	宿泊費、交通費等補助
寄付金	同窓会	30,509,111	3,145件
	法人企業	2,515,000	45件
	在校生・保護者、現旧職員	6,685,000	588件
	一般個人、団体	500,000	53件
	小計	40,209,111	
雑収入	入場券代金等	1,564,700	
	応援グッズ等負担金	2,710,560	
	小計	4,275,260	
合計		45,643,611	

会計監査報告書

滋賀県立彦根東高等学校野球部甲子園出場実行委員会会計について、決算書を基に関係諸帳簿、預金通帳及び収入支出証拠書類等の監査をしたところ、いずれも適正に処理されており、正確であったことを認めます。

平成30年12月13日

滋賀県立彦根東高等学校野球部甲子園出場実行委員会 会計監査 橋本 貢治印

滋賀県立彦根東高等学校野球部甲子園出場実行委員会 会計監査 川瀬 勝彦印

※余剰につきましては、野球部活動経費(部活動推進費、施設・設備費)および教育活動費(施設・設備整備費)として有効に活用させていただきます。

平成30年度 金亀会一般会計収入支出状況 (12月末)
(収入の部)

(単位:円)

予算科目	予算額	収入済額	差引額	備考
入会金	954,000	698,000	△256,000	在校生
会費	4,410,000	1,357,760	△3,052,240	会費 終身 67人・年 74人 賛助会費 81人 639千円
雑収入	48,302	14,559	△33,743	名簿・宛名シール、 周年事業記念誌、預金利息
繰越金	3,373,698	3,373,698	0	前年度繰越金
合計	8,786,000	5,444,017	△3,341,983	

(支出の部)

予算科目	予算額	支出済額	差引額	備考
事務費	135,000	104,690	30,310	消耗品等
通信費	120,000	52,322	67,678	電話代、郵送料
総会費	250,000	155,786	94,214	総会諸経費
会議費	100,000	4,464	95,536	常任理事会
旅費	120,000	111,380	8,620	支部総会
涉外費	600,000	600,000	0	支部総会祝金
事業費	3,600,000	249,465	3,350,535	公孫樹印刷、印刷機リース代
激励費	500,000	1,020,000	△520,000	全国・近畿大会出場激励金
繰出金	3,200,000	0	3,200,000	
予備費	161,000	0	161,000	
合計	8,786,000	2,298,107	6,487,893	

収入総額 5,444,017円ー支出総額 2,298,107円=残額 3,145,910円

平成30年度 金亀会基金会计収入支出状況 (12月末)

(収入の部)

(単位:円)

予算科目	予算額	収入済額	差引額	備考
繰越金	16,194,025	16,194,025	0	前年度繰越金
繰入金	3,200,000	0	△3,200,000	一般会計より
寄付金	1,000	47,656	46,656	東第5回卒業同窓会 47,656円
返還金	0	0	0	
雑収入	4,975	30	△4,945	預金利息
合計	19,400,000	16,241,711	△3,158,289	

※東高第17回卒業同窓会より「吹奏楽部楽器一式」(120万円相当)をご寄贈いただきました。

(支出の部)

予算科目	予算額	支出済額	差引額	備考
激励費	1,000,000	1,000,000	0	SSH海外研修激励金
周年事業費	480,000	320,000	160,000	史料館 史資料デジタル化に伴う職員雇用費用
合計	1,480,000	1,320,000	160,000	

収入総額 16,241,711円ー支出総額 1,320,000円=残額 14,921,711円

(支出の部)

(単位:円)

科目	項目	金額	備考
会議費		17,856	実行委員会開催経費
印刷費		1,350,231	趣意書、礼状、振込用紙、封筒
通信費		1,762,949	郵送料、電話代、切手
備品・消耗品費		0	ゴム印、領収書、ファイル等
記録費		417,899	東高新聞甲子園版、新聞部取材経費
記念品		1,719,380	赤鬼の夏(キマグレ)印刷、フェイスタオルほか
選手滞在費		4,469,455	宿泊代等
交通費		3,853,559	バス代
用具費		6,923,725	選手・スタッフ ユニフォーム等
交通費		2,610,500	応援バス代等
応援用具費		7,611,439	アルブースタンド等
備品・消耗品費		693,457	帽子、ウインドブレーカー、メガホン等
食料費		842,142	応援用牛乳・教師等弁当代・ドリンク代ほか
謝礼		441,000	吹奏楽応援・アリーディング指導謝礼等
備品・消耗品費		0	
設備整備費		0	
遠征費		553,189	バス代、通行料等
満営費		0	宿泊代等
雜費	振込・払込手数料	422,264	ゆうちょ銀行振込・払込手数料
合計		34,546,175	
余剰金		11,087,436	

金龜會役員名簿

(平成31年1月現在)

役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名	役職	卒回	氏名
幹事(中48)	中村 健蔵	理事(東18)	寺村 勇	幹事(東33)	伊丹 稔	幹事(東42)	吉原 敬	幹事(東50)	万野 晶子	幹事(東58)	安澤 香奈	幹事(東59)	尾張 和也	幹事(東59)	松吉 克弥	幹事(東59)	北村 健悟
幹事(中49)	西堀 文吉	幹事(東18)	戸所佐紀子	幹事(東33)	太田 洋介	幹事(東42)	堀川 学	幹事(東50)	野口 陽平	幹事(東59)	北村 健悟	幹事(東59)	林 克哉	幹事(東59)	前田 至一	幹事(東59)	青木 崇経
幹事(中50)	上杉 英造	" (東定19)	西村 獻	" (東33)	藤田 克彦	" (東42)	鈴木 岳志	" (東50)	西村 美和	" (東59)	文村 行宏	" (東59)	林 克哉	" (東59)	平井 一磨	" (東59)	前田 前
幹事(中52)	加納 好博	理事(東19)	山川 和彦	理事(東33)	福原 淑介	理事(東42)	志萱 忠幸	理事(東50)	北村 太志	理事(東59)	大西 優里佳	理事(東59)	昭弘 聖惠	理事(東59)	前田 前	理事(東59)	青木 崇経
幹事(中53)	尾田 雄治郎	" (東19)	平田 晃	" (東33)	浦谷 元彦	" (東42)	相場 千春	" (東50)	北村 太志	" (東59)	北村 太志	" (東59)	平井 一磨	" (東59)	前田 前	幹事(東59)	青木 崇経
幹事(中54)	横野 信隆	幹事(東19)	北村 和三	幹事(東33)	野瀬 隆之	幹事(東42)	渡邊 哲也	幹事(東50)	大西 優里佳	幹事(東59)	昭弘 聖惠	幹事(東59)	前田 前	幹事(東59)	青木 崇経	幹事(東59)	青木 崇経
理事(中55)	瀬古 武夫	" (東定34)	土川 博	" (東定34)	村田 ひとみ	" (東42)	富田 善弘	" (東50)	北村 太志	" (東59)	北村 太志	" (東59)	昭弘 聖恵	" (東59)	前田 前	幹事(東59)	青木 崇経
幹事(中55)	高木 徳本	" (東定20)	石田 保	幹事(東34)	村上 有香	幹事(東42)	藤本 健二	幹事(東50)	北村 太志	幹事(東59)	野口 陽平	幹事(東59)	松吉 克弥	幹事(東59)	北村 健悟	幹事(東59)	青木 崇経
理事(中56)	奥野 文雄	理事(東20)	伊吹 之男	理事(東34)	高瀬 優治	理事(東42)	山下 和之	理事(東51)	野口 陽平	理事(東59)	山下 真一	理事(東59)	杉中 瑞規	理事(東59)	前田 優子	理事(東59)	青木 崇経
幹事(中56)	島野 喜道	" (東20)	塚田 多佳子	" (東34)	桂田 尚紀	" (東42)	惣田 充	" (東51)	谷口 浩基	幹事(東59)	山下 真一	幹事(東59)	前田 優子	幹事(東59)	青木 崇経	幹事(東59)	青木 崇経
理事(中57)	田島 那治郎	幹事(東20)	保田 和代	幹事(東34)	増田 利幸	幹事(東42)	山下 健二	幹事(東51)	古賀 慶慶	幹事(東59)	野口 陽平	幹事(東59)	松吉 克弥	幹事(東59)	北村 健悟	幹事(東59)	青木 崇経
幹事(中58)	宮川 昭三	" (東定21)	北川 稔	" (東34)	辻 篤司	幹事(東43)	西 正則	幹事(東51)	田井中 千佳	幹事(東60)	松原 実香	幹事(東60)	片岡 瑠登	幹事(東60)	凌 賢吾	幹事(東60)	吉岡 岳斗
幹事(中59)	郡田 宏	理事(東21)	加納 澄康	理事(東34)	中根 裕信	理事(東43)	竹内 和夫	理事(東51)	田井中 千佳	幹事(東60)	片岡 瑠登	幹事(東60)	中川 賢吾	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	吉岡 岳斗
幹事(中60)	岩崎 正俊	" (東21)	奥野 資夫	" (東34)	川崎 達也	幹事(東43)	若林 邦久	幹事(東51)	山崎 有香里	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	小財 康平	幹事(東60)	鷗島 亮介	幹事(東60)	吉岡 岳斗
幹事(中60)	谷川 利作	幹事(東21)	金時 剛	幹事(東34)	野中 孝則	幹事(東43)	宇賀 一真	幹事(東51)	黒田 新悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	大西 優里佳	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	吉岡 岳斗
理事(彦1)	林 信子	" (東21)	中村 泰始	" (東定35)	河村 孝子	幹事(東43)	赤田 由美子	幹事(東51)	田村 夢多	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	吉岡 岳斗
幹事(彦1)	北川 久雄	" (東定22)	藤本 照子	理事(東35)	竹田 大輔	幹事(東43)	大畠 真言	幹事(東51)	田村 夢多	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	吉岡 岳斗
幹事(彦1)	堺 銀子	" (東定22)	角 昭明	理事(東35)	山口 利幸	幹事(東43)	豊満 晶子	幹事(東51)	疋田 翔悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	吉岡 岳斗
幹事(彦2)	今尾美智子	" (東22)	西澤 幹男	幹事(東35)	尾村 竜也	幹事(東43)	田中 弘之	幹事(東51)	疋田 翔悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	吉岡 岳斗
幹事(彦2)	坪田啓次郎	" (東22)	西澤 義典	幹事(東35)	田井中 雅行	幹事(東43)	徳田 勉	幹事(東51)	疋田 翔悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	北村 健悟	幹事(東60)	吉岡 岳斗	幹事(東60)	吉岡 岳斗
理事(彦3)	新谷 清隆	" (東22)	尾田 英昭	幹事(東35)	岡 宏幸	幹事(東43)	北村 純一	幹事(東51)	岩田 夏彥	幹事(東61)	堤 晶音	幹事(東61)	堤 晶音	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
幹事(彦3)	足立 妙子	" (東定23)	柴田 重市	" (東35)	山田 昌弘	幹事(東44)	中嶋 英里	幹事(東52)	森嶋 榮嗣	幹事(東61)	若林 謙平	幹事(東61)	若林 謙平	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
幹事(彦3)	吉信 清子	" (彦3)	吉信 謙	理事(東23)	藤野 滋	幹事(東44)	周防 成彦	幹事(東52)	知花 韶哉	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
幹事(彦3)	山本 謙	" (彦3)	山本 謙	理事(東23)	寺村 康史	幹事(東44)	谷 直行	幹事(東52)	松山 康志	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
理事(東1)	大久保良康	" (東23)	塚本 康之	幹事(東35)	竹中 常光	幹事(東44)	岡野 孝次	幹事(東52)	藤原 健祐	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
幹事(東1)	森 寿美子	" (東23)	村岸 常光	" (東定36)	竹村 茂利	幹事(東44)	田中 健太	幹事(東52)	谷川 智弘	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
理事(東2)	郡田きよ子	" (東2)	吉田耕一郎	理事(東24)	杉山 亨	幹事(東36)	野村 博雄	幹事(東44)	武田 玄	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
幹事(東2)	山田恵美子	" (東2)	山田恵美子	理事(東24)	田附 弘	幹事(東36)	堀井 保志	幹事(東44)	木村 哲就	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
理事(東3)	伊藤 久子	" (東3)	伊藤 久子	幹事(東24)	岩崎 義典	幹事(東36)	多田 納	幹事(東44)	大角 元子	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
幹事(東3)	花房 房子	" (東3)	中田 爰子	幹事(東25)	谷口 治男	幹事(東36)	岡井 健秀	幹事(東44)	北川 幸平	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗	幹事(東61)	吉岡 岳斗
幹事(東4)	和田 幸子	" (東4)	和田 幸子	理事(東25)	田中 幸一	幹事(東36)	山田 泰久	幹事(東44)	安食 知典	幹事(東62)	田中 京介	幹事(東62)	田中 京介	幹事(東62)	田中 京介	幹事(東62)	田中 京介
幹事(東4)	岡野 正義	" (東4)	岡野 正義	幹事(東25)	辻 桂	幹事(東36)	奥村 俊慈	幹事(東44)	栗田 友香	幹事(東62)	谷澤 國廣	幹事(東62)	谷澤 國廣	幹事(東62)	谷澤 國廣	幹事(東62)	谷澤 國廣
幹事(東4)	清洲 嬉子	" (東4)	伊勢千賀子	幹事(東25)	細江 晃久	幹事(東36)	寺井 昭仁	幹事(東44)	西川 雅裕	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東4)	三浦 功	" (東4)	熊谷 和志	幹事(東37)	西川 晴悟	幹事(東37)	深草 敏	幹事(東44)	西村 光司	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東5)	澤 和人	" (東5)	正村 愛子	幹事(東26)	岩崎 幸一	幹事(東37)	山本 宏之	幹事(東44)	中嶋 聰	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東5)	柴田 義昭	" (東5)	柴田 義昭	幹事(東26)	馬場 完之	幹事(東37)	矢田 直章	幹事(東44)	西村 光司	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東6)	小澤 弘	" (東6)	小澤 弘	幹事(東27)	藤川 雅章	幹事(東37)	深草 敏	幹事(東44)	横尾 智	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東6)	西河 雄志	" (東6)	森 恒雄	幹事(東27)	濱田 浩明	幹事(東37)	山下 元之	幹事(東44)	立木 佑季	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東7)	北川 弘	" (東7)	北川 文康	幹事(東28)	大橋 一男	幹事(東37)	大塚 雄一	幹事(東44)	古野 翼	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東7)	白石 制	" (東7)	白石 制	幹事(東28)	大橋 雄一	幹事(東37)	大塚 雄一	幹事(東44)	森田 真理子	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東7)	山川 和男	" (東7)	山川 和男	幹事(東29)	三谷 和生	幹事(東38)	橋本 慎也	幹事(東44)	橋本 智志	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東8)	伊藤 義人	" (東8)	中溝 俊子	幹事(東29)	佐藤 直樹	幹事(東38)	藤田 武史	幹事(東44)	森 智志	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東8)	古沢 隆三	" (東8)	古沢 隆三	幹事(東29)	渡辺 正弘	幹事(東38)	木村 泰健	幹事(東44)	早川 香園	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東9)	北村 登	" (東9)	北村 登	幹事(東29)	市川 忠稔	幹事(東38)	青山 裕史	幹事(東44)	三谷 大	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東9)	成宮 輝彦	" (東9)	成宮 輝彦	幹事(東29)	奥田 誠一	幹事(東38)	音羽 克之	幹事(東44)	小山 弘樹	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東10)	小出 喜昌	" (東10)	宇津木信也	幹事(東29)	大谷伊知郎	幹事(東38)	曾我 吉田	幹事(東44)	前谷 紗耶子	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東10)	吉田 純一	" (東10)	吉田 純一	幹事(東29)	小林 健博	幹事(東38)	宮川 真一	幹事(東44)	杉本 信吾	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東11)	中島 信幸	" (東11)	中島 信幸	幹事(東30)	平居 まこと	幹事(東39)	吉田 彰	幹事(東44)	國寄 智将	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東11)	田原 純子	" (東11)	田原 純子	幹事(東30)	内堀 智人	幹事(東39)	藤田 美智	幹事(東44)	谷原 良昭	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東12)	寺村 のぶ	" (東12)	寺村 のぶ	幹事(東30)	浦田 昌彦	幹事(東39)	田中 藤男	幹事(東44)	樋口 義児	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東12)	未松 史彦	" (東12)	未松 史彦	幹事(東30)	小椋 慶洋	幹事(東39)	田中 哲也	幹事(東44)	野原 卓司	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東12)	村岸ア津雄	" (東12)	村岸ア津雄	幹事(東30)	小林 一弥	幹事(東39)	山田 崇彦	幹事(東44)	野原 卓司	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
幹事(東13)	大平 恒文	" (東13)	大平 恒文	幹事(東30)	目加田 伸悟	幹事(東39)	橋本 篤哲	幹事(東44)	久木 健	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広	幹事(東62)	岡田 高広
理事(東13)	小山 真	" (東13)	宮川 富子	幹事(東30)	川端 傲	幹事(東39)	中村 武浩										



平成30年度 大学合格者数 () 内は平成30年3月卒の現役

() 内は平成30年3月卒の現役

国公立大学		名古屋市立大	3	(2)
北海道大	1 (1)	滋賀県立大	19	(17)
東北大	1 (0)	大阪市立大	8	(7)
筑波大	2 (2)	大阪府立大	5	(2)
千葉大	2 (2)	国公立大合計	190	(144)
東京大	3 (2)			
横浜国立大	1 (1)	私立大学		
金沢大	9 (6)	慶應大	5	(3)
福井大	5 (3)	東京理大	8	(0)
信州大	5 (4)	明治大	5	(2)
岐阜大	8 (6)	早稲田大	8	(5)
静岡大	7 (5)	成安造形大	1	(1)
名古屋大	5 (4)	長浜バイオ大	2	(2)
名古屋工大	4 (4)	京都産業大	12	(5)
滋賀大	18 (13)	京都女子大	20	(19)
滋賀医大	4 (4)	京都薬大	22	(17)
京都大	11 (6)	同志社大	57	(33)
京都工芸繊維大	5 (3)	同志社女子大	17	(13)
大阪大	17 (12)	佛教大	5	(5)
大阪教育大	2 (2)	立命館大	211	(132)
神戸大	7 (7)	龍谷大	56	(41)
岡山大	5 (4)	関西大	30	(23)
広島大	4 (4)	近畿大	34	(18)
九州大	3 (2)	関西学院大	7	(2)
首都大東京	2 (1)	私立大合計	624	(419)

33通りの“ありのまま”をお届けします。



た。生徒たちは等身太の先輩方の成功談や敗談などを聞き、仕事の捉え方が前向きになつたようでした。



▲全国高等学校文芸コンクールで優良賞に輝いた文芸部



▲全国高総文祭11年連続最優秀賞に輝いた新聞部の取材活動の様子

賢先生（東29）をお迎えしました。「諦めない心の三大栄養素」と題し、ご自身の経験談を「良き 教え×支え×まねび」と題し、ご専門のコーチング学をふまえて科学的にお話しいただきました。

平成30年10月6日（土）、講演会を開催へ、講師として響應

平成30年度リーダーシップ
プロジェクトより

がやりたいことが何か』に改めて向き合ってみようと思う」などの感想が聞かれ、実り多い講

まえて科学的にお話しいただきました。講演後、生徒からは、「『自分英語4技能の試験や国語・数学の記述式試験についてどの程度対策すればよいか、テストの概要がつかめず大変戸惑っています。今回の入試改革は1979年度から実施された共通一次試

進路指導課

● 進路指導課

義塾大学体育研究所教授の山内
賢先生（東29）をお迎えしました。
「諦めない心の三大栄養素」
と題し、ご自身の経験談を
交えながら、志を高く持つこと
について、精神面からだけでな
く、ご専門のコーチング学をふ
り、新規の大学入試制度で大
学受験をする生徒たちが4月に
入学してきました。本校として
も、新しい大学入学共通テスト
に向けて準備に取りかかりつつ
あります。（かく、目玉である

- 平成30年度リーダーシッププロジェクトより
がやりたいことが何か』に改め
て向き合つてみようと思う』な
どの感想が聞かれ、実り多い講
演会になりました。
- 平成30年10月6日（土）、講
演会を開催し、講師として慶應
みなとみらい校の生徒たちが参
加して、講演を行いました。また、
講演後には、質疑応答の時間も設
けられました。この講演会は、各学年
の生徒たちが、自分たちの今後の進路
や目標について、明確に定め、それを
他の生徒たちや先生たちと共有する
機会となりました。また、講師として
登壇した生徒たちは、自分の経験を
踏まえて、自分たちの今後の進路や目標
について、明確に定め、それを他の生
徒たちや先生たちと共有する機会とな
りました。また、講師として登壇した
生徒たちは、自分の経験を踏まえて、
自分たちの今後の進路や目標について、
明確に定め、それを他の生徒たちや
先生たちと共有する機会となりました。
また、講師として登壇した生徒た
ちは、自分の経験を踏まえて、自分たち
の今後の進路や目標について、明確に
定め、それを他の生徒たちや先生たち
と共有する機会となりました。

ます。難関国立大はおおむね低めの設定になつてるのでその点では有難い設定です。

を語る総合教養講座を体育館で
2年生を対象に行いました。プ
ロデュースは3年連続で北川雄

◆ 全国大会上位入賞
☆ 全国大会上位入賞
〔全国高絆文祭〕
○ 全国高校新聞年間紙面審査賞

綜合教養講座

まえて科学的にお話しいただきました。講演後、生徒からは、「『自分英語4技能の試験や国語・数学の記述式試験についてどの程度対策すればよいか、テストの概要がつかめず大変戸惑つてします。今回の入試改革は1979年度から実施された共通一次試

とで、公平性が本当に担保できるか心配です。また、経済格差、都市部の生徒との格差も成績に反映していきそうです。受験会場も数が足りるか懸念されています。

● 総合教養講座

12月8日に今年度も若い卒業生が仕事や人生についての思い

価しかされないので自己採点がけつこう曖昧になつて受験校選びに苦労するだらうと思われます。

本校としましても、最新の情報入手に全力を挙げ、受験生の不安と混乱を最小限にとどめるよう努めていかなくてはと思つてゐるところです。

師は、20代後半から30代後半、3年連続の人も含め、今年はついに総勢33名の卒業生が来てくださいました。今年も遠方から駆けつけてくれる人も多く、昨年以上に熱氣あふれる会となりました。今年は新聞部の協力で事前に講師紹介をしてもらい、自分の聞きたい講師を選ぶという講

師は、20代後半から30代後半、3年連続の人も含め、今年はついに総勢33名の卒業生が来てくださいました。今年も遠方から駆けつけてくれる人も多く、昨年以上に熱気あふれる会となりました。今年は新聞部の協力で事前に講師紹介をしてもらい、自分の聞きたい講師を選ぶという講師陣には酷な形で行いました。20分3サイクルで、講師から高校時代の思い出や現在携わっている仕事・今後の夢や高校生へのアドバイスなどを双方向での

部活動

◆近畿大会上位入賞

◆開幕

○男子個人

○女子団体

○男子団体

○女子個人

○女子ダブルスカル

○男子ダブルスカル

○女子団体

○男子団体

○女子個人

○男子団体

○女子団体

○男子個人

○女子団体

○男子団体

○女子個人

○男子団体

○女子団体

○男子個人

○女子団体

○男子団体

○女子個人

○男子団体

○女子団体

○男子個人

○女子団体

○男子団体

○女子個人

○男子団体

○女子団体

○男子個人

○女子団体

○男子団体

○女子個人

○男子団体

○女子団体

○男子個人

○女子団体

○男子団体

○女子個人

○男子団体

○女子団体

○男子個人

○女子団体

▲近畿大会で活躍したボート部



▲近畿選手権で男女とも準優勝した団碁部員

【全国選抜近畿予選】

○女子シングルスカル

落合 優勝

全国大会出場

○女子ダブルスカル

田川果歩・吉原涼葉 (田中美穂)

2位

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子個人

岸祐一郎 優勝

3位

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子個人

岸祐一郎 優勝

2位

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

◆将棋

【高校選手権県予選】

○男子個人

野口悠星 優勝

全国大会出場

○女子個人

近畿大会出場

○男子団体

3位

全国大会出場

○男子個人

川村柊輔 優勝

3位

近畿大会出場

○女子個人

近畿大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子団体

優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子団体

優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子団体

優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

○女子団体

優勝

全国大会出場

○男子団体

優勝

全国大会出場

◆水泳

【県選手権】

○女子個人

板原瑞月 自由形

近畿大会出場

○男子個人

未光 末光

近畿大会出場

○女子個人

未光琴乃 未光琴乃

近畿大会出場

○女子個人

上田もも花 上田もも花

2位 近畿大会出場

○女子個人

上田 3位

近畿大会出場

○女子個人

鶴田祥太 3位

近畿大会出場

○男子個人

○1年男子 800M

近畿大会出場

○1年男子 5000M

近畿大会出場

○1年男子 110MH

近畿大会出場

○1年男子 やり投げ

近畿大会出場

○1年男子 4×100M

近畿大会出場

○1年女子 400M

近畿大会出場

◆弓道

○女子団体

3位

近畿大会出場

○男子団体

渡邊拓海

近畿大会出場

○女子団体

近畿大会出場

○男子団体

近畿大会出場

○女子団体

近畿大会出場

☆秋季大会上位入賞

◆開幕

○男子個人

岸祐一郎 優勝

全国大会出場

○女子個人

吉原涼葉 (田中美穂)

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

☆近畿大会上位入賞

◆開幕

○男子個人

岸祐一郎 優勝

全国大会出場

○女子個人

吉原涼葉 (田中美穂)

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

☆近畿大会上位入賞

◆開幕

○男子個人

岸祐一郎 優勝

全国大会出場

○女子個人

吉原涼葉 (田中美穂)

全国大会出場

○女子団体

準優勝

全国大会出場

○男子団体

準優勝

